

ふりがな 氏名	あきば りお <b>秋葉 莉緒</b>	都道府県	<b>神奈川県</b>	
所属/肩書	<ul style="list-style-type: none"> <li>横浜市立大学国際総合科学部</li> <li>特定非営利活動法人エコ・リーグ</li> </ul>			
私のESD活動	<b>私はこれからを担う世代に『レアメタル』の諸課題とその重要性を伝える ESD 活動をしています</b>			
ESD活動を表すキーワード	<b>環境</b>	<b>開発</b>	<b>レアメタル</b>	

**活動の概要（特に、取り組みの独創性、革新性、成果について説明してください）**

私は特定非営利活動法人エコ・リーグの Resources & 3R Revolution (以下、RRR) というプロジェクトにて ESD 活動を行っています。RRR は金属資源、特にレアメタルに関する諸問題をテーマとして ESD を展開しています。対象は幼稚園児～大学生までの将来を担う世代をターゲットにしています。具体的な活動としては、金属資源問題に関するワークショップの実施やイベントのブース出展における啓発活動を行っています。活動の中で特にイノベティブな取り組みはレアメタルをテーマにした子ども向け教材作成をしている点だと考えております。1 近年徐々に増えてきたものの、レアメタルをテーマに活動している団体は数少なく、その中でもレアメタルをテーマとした子供向けの教材を作成しているところはあまりありません。その原因の一つとしてレアメタルは身近な製品に多く使われてはいるものの、鉱石そのものを製品から確認することはできず具体的なイメージがつかないことやレアメタルに関する諸問題の複雑さと難解さがあることが考えられます。しかし、私たちは将来を担う子どもにこそこのような問題を伝えることが必要だと考えています。特にレアメタルかるたに関しては現在までブース出展や小学生向けワークショップにおいて実施し、約 350 人もの子どもとその親にもレアメタルについて興味・関心を持ってもらうことができました。また、レアメタルかるたはイベントでの配布を行い子どもたちが継続して学べるようにしています。このように遊びを通してレアメタルという難しいテーマについての学びを提供できたことは弊プロジェクトの一つの成果であると考えています。

・特定非営利活動法人エコ・リーグ Resources & 3R Revolution HP <http://rrr.eco-2000.net/index.html>

・特定非営利活動法人エコ・リーグHP <http://el.eco-2000.net/>

**ESD活動をさらに深めるために、今後どのような活動を展開していこうと考えていますか？**

私は自分の ESD 活動をさらに深めるために、共に発信者となってくれる仲間を増やす活動を展開しようと考えています。今までは一方的に弊団体のメンバーが発信者となって活動をしてきました。その結果少しずつレアメタルに関する諸問題の認知度は向上してきました。しかし、まだその広がり小さくより多くの人にこの問題を知り・一緒に行動していきたいと考えています。そこで今年度から、『受信者から発信者へ』ということでワークショップの中でレアメタルに関するポスターを参加者に作成してもらい情報の発信者になってもらうという取り組みを始めました。このように、参加者を巻き込んで共に活動できるような取り組みを今後さらに展開させたいです。